

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成 24 年 5 月 31 日現在

機関番号：33910
 研究種目：基盤研究(B)
 研究期間：2008～2011
 課題番号：20320049
 研究課題名（和文）フランス『百科全書』研究

研究課題名（英文） A Study of the Paris Edition of the *Encyclopédie*

研究代表者
 鷲見 洋一 (SUMI YOICHI)
 中部大学・人文学部・教授
 研究者番号：20051675

研究成果の概要（和文）：ディドロとダランベールの共同編集になる、パリ版『百科全書』の最良版（慶應義塾大学図書館蔵）を底本とし、本文17巻16000頁余を撮影して、ファクシミリ写真画像を作成、高精細データの一般公開を目指せる段階にまでこぎ着けた。また、写真画像を利用しつつ、手分けして事典全巻を丹念に読み込み、項目ごとに典拠データを抽出する作業を行った。現在、多数の研究協力者のサポートを得て、第1巻から第4巻、および第8巻についての読み出しがほぼ完了している。

研究成果の概要（英文）：The project carried out a photo shoot of Keio University Library's copies of the best Paris edition of Diderot and d' Alembert's *Encyclopédie*, which consists of about 16,000 pages in 17 volumes. A digital facsimile of high-resolution images is now being prepared for publication. The project has also extracted and recorded sources and references mentioned in each article of the *Encyclopédie*, using the digital images. With support from a number of research collaborators, the data extraction of volumes 1 to 4 and 8 has so far nearly been completed.

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2008年度	6,500,000	1,950,000	8,450,000
2009年度	3,400,000	1,020,000	4,420,000
2010年度	2,500,000	750,000	3,250,000
2011年度	2,200,000	660,000	2,860,000
総計	14,600,000	4,380,000	18,980,000

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：文学・ヨーロッパ文学（英文学を除く）

キーワード：メタデータ・百科全書・18世紀・事典・情報通信工学・啓蒙主義・電子化・書誌学

1. 研究開始当初の背景

(1) パリ版『百科全書』は4千部の予約購読

で販売された高価な書籍であるが、現在は稀

観書であり、世界中の大学・図書館でも所蔵しているところは少ない。

(2) 一方、ある時期からインターネット上に出回り始めた『百科全書』電子版と称するテキストは、画像が不鮮明だったり、使用底本に問題があったり、間違いが多いなど、必ずしも研究者の要望を満たすレベルにはなかった。

(3) 従って、一刻も早く、世界中の研究者が簡便に閲覧できる高精細の『百科全書』画像を用意し、また研究に直接利用できるデータベースを提供することは緊急の課題であった。

2. 研究の目的

本研究の目的は、ディドロ＝ダランベール編集になる18世紀フランスの大事典『百科全書』の最良版本を底本とし、以下の二つの成果を実現に導くことにある。

(1) 高解像度で精度保証された、世界最高レベルの本文ファクシミリ写真画像作成。

(2) 事典全巻の項目毎に抽出した「典拠メタデータ情報」データベース構築。典拠データとは、膨大な数に上る『百科全書』の各項目について、著者が依拠したと思われる文献や資料が項目テキスト中に明示されているものを指して言う。『百科全書』項目の本文決定に至るまでの生成過程に関わる典拠情報を、デジタルデータとしてインターネット上に再現するシステムを模索する。

3. 研究の方法

コーパスの巨大さと事典という特殊事情で、研究体制は多数の分担者を擁する共同性の強いものになっている。ネットですでにアクセス可能な『百科全書』電子版と違い、本研究の独創は、1万6千頁を超える事典本体の全テキストを、文系研究者が協力して読み込む作業にその基盤を置いていることであ

る。

本企画は、ヨーロッパの伝統的な書誌学的手法（すなわち「メタデータ」抽出）と、最新のIT技術（原書の撮影とメタデータのデータベース化）とが、かなり柔軟な形で融合していることに最大の特徴がある。欧米の図書館においてすら閲覧が困難になってきている『百科全書』の鮮明な画像と、文系研究者の「読み」を踏まえたメタデータとを、ユーザーに同時に提供することを目的としているこの研究が完成すれば、本研究は世界の18世紀研究者の必携ツールとなるばかりか、それ自体が『百科全書』に関する巨大な共同研究として、研究史に大きな足跡を残すことになるだろう。

高性能デジタルカメラを使って、慶應義塾大学三田キャンパス図書館収蔵のフランス『百科全書』初本文17巻を撮影する。得られるデータは研究者の使用に耐える精度保証された画像である以上に、OCR (Optical Character Reader) に耐えうる精度も持っているので、マルチユースへの期待も広がる。

4. 研究成果

ディドロとダランベールの共同編集になる、パリ版『百科全書』の最良版（慶應義塾大学図書館蔵）を底本とし、本文17巻16000頁余を撮影して、ファクシミリ写真画像を作成、高精細データの一般公開を目指せる段階にまでこぎ着けた。また、写真画像を利用しつつ、手分けして事典全巻を丹念に読み込み、項目ごとに典拠データを抽出する作業を行った。現在、多数の研究協力者のサポートを得て、第1巻から第4巻、および第8巻についての読み出しがほぼ完了している。

5. 主な発表論文等

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計42件）

- ① Motoichi TERADA, Une « façon » copiée-collée de l' *Encyclopédie* ? : avatars de textes de l' *HMARS* à l' *Enc.* par l'intermédiaire de E. Chambers, 『百科全書』・啓蒙研究論集、査読有、Vol. 1、2012、pp. 1-40.
- ② Tatsuo HEMMI, Les références implicites dans le supplément editorial de l' article AME de Diderot, Recueil d' études sur l' Encyclopédie et les Lumières, 査読有、n 1, mars 2012, pp. 41-61.
- ③ 徳永聡子、朱書き文字に関する一考察—キャクストン版『世界の鑑』(1481)を一例として、査読無、『慶應義塾大学日吉紀要 英語英米文学』第 60 卷 (2012), 83-99。
- ④ Sakurako INOUE, La pensée politique de Rousseau dans les notes des *Mois*, Cahiers Roucher-André Chénier, 査読有、n°. 32, 2012, pp. 89-103.
- ⑤ Tatsuo HEMMI, La présence de James dans l' Encyclopédie: intertextualité et voix, 新潟大学人文学部研究プロジェクト「〈声〉とテキスト論」主催、『国際シンポジウム「〈声〉の制度」研究報告集』、査読無、2012年4月、pp. 59-88。
- ⑥ Yoichi SUMI, Puiser aux sources de l' Encyclopédie, Recherches sur Diderot et sur l' Encyclopédie, 46, 査読有、2011, 227-231.
- ⑦ Sakurako INOUE, Des idées de la sensibilité à l' âge des Lumières à la poésie lyrique du romantisme : autour de l' *Imagination* (1806) de Jacques Delille, *Revue d' Histoire littéraire de la France*, 査読有, v. 111, n°. 3, 2011, pp. 593-604.
- ⑧ 逸見龍生、『百科全書』前史におけるジュームズ『医学総合事典』、人文科学研究、第 129 輯、2011 年 10 月、pp. T43 - T69。
Yoichi SUMI, Jacques Proust pédagogue, *Diderot, l' Encyclopédie et autres études Sillages de Jacques Proust*, Textes réunis par Marie Leca-Tsiomis avec la collaboration d' Alain Sandrier, 査読有、Centre international d' étude du XVIII^e siècle, Ferney-Voltaire, 2010, 43-48.
- ⑨ 玉田敦子、18 世紀における『オシアン』と崇高—文化的ナショナリズムの問題を中心に、ケルティック・フォーラム(日本ケルト学会)、査読有、13 号、2010 年、pp. 25-35。
- ⑩ 小関武史、デュ・アルドと『百科全書』の架け橋、モンテスキュー、堀池信夫編『知のユーラシア』、査読有、2011 年、93-111 頁。
- ⑪ 小関武史、偶像崇拜かつ無神論? —中国読書人の「天」信仰をめぐる『百科全書』の揺らぎ、石川文康編『多元的世界観の共存とその条件』、査読有、2010 年、61-79 頁。
- ⑫ 鷺見 洋一、『百科全書』— その右・左と前・後、『啓蒙と東アジア *The Enlightenment and East Asia* 18 世紀科学研究会 (金城学院大学文学部 高橋研究室)、査読無、2010 年 12 月 15 日、pp. 77-83。
- ⑬ Takeshi KOSEKI, Pour une édition critique informatisée de l' *Encyclopédie* : quelques précisions sur les métadonnées, in *Recherches sur Diderot et sur l' Encyclopédie*, 査読有、N° 44, Klincksieck, 2009, pp. 209-218.

- ⑭ Sakurako INOUE, La fonction morale de la rêverie dans *La Nouvelle Héloïse Etudes Jean-Jacques Rousseau*, 査読有, n°.17, 2009, pp.283-307.
- ⑮ Yoichi SUMI Sur l'importance des métadonnées de l' *Encyclopédie* — annonce d' un projet japonais, in *Lectures de Jacques Proust*, Textes rassemblés par Muriel Brot et Sante A. Viselli, 査読有、Presses Universitaires de la Méditerranée, 2008, pp. 93-102.
- ⑯ 玉田敦子,「悦ばしき恐怖」から「リベルタン美学」へ—18世紀における崇高概念の世俗化—、貿易風 (中部大学国際関係学部)、査読有、3号、2008年、pp. 60-84.
- ⑰ Atsuko TAMADA, La continuité des discontinus le « sublime » dans la rhétorique et l' esthétique des Lumières、フランス語フランス文学研究 (日本フランス語フランス文学会)、査読有、93号、2008年、pp. 19-37.
- ⑱ 玉田敦子, 18世紀の修辞学教科書における国家神話の創設」、日本フランス語フランス文学会中部支部報告集 (日本フランス語フランス文学会)、査読有、32号、2008年、pp. 1-10.

[学会発表] (計 22 件)

- ① Sakurako INOUE, Saint-Lambert, poète lorrain, Le Mécénat littéraire et artistique, (Université de Nancy II), 招待発表, 2012年03月14日.
- ② Tatsuo HEMMI, L' usage du dictionnaire de James dans l' Encyclopédie, dans le cadre du séminaire "Manufacture de l' Encyclopédie" de la Société Diderot, organisé par Marie Leca-Tsiomis (CSLF, Paris Ouest-Nanterre) et Irène Passeron (SYRTE, CNRS), 招待講演、2012年3月10日.
- ③ Yoichi SUMI Puiser aux sources de l' Encyclopédie、国際 18 世紀学会グラーツ大会 (オーストリア・グラーツ大学)、招待発表、2011年7月27日。
- ④ Motoichi TERADA, Une « façon » copiée-collée de l' *Encyclopédie* ? : avatars de textes de l' *HMARS* à l' *Enc.* par l' intermédiaire de E. Chambers, 国際18世紀学会グラーツ大会 (オーストリア・グラーツ大学)、招待発表、2011年7月27日。
- ⑤ Takeshi KOSEKI, A la recherche des sources des articles géographiques de l' *Encyclopédie*, 国際 18 世紀学会グラーツ大会 (オーストリア・グラーツ大学)、招待発表、2011年7月27日。
- ⑥ Atsuko TAMADA, "Speed" of style or a paradox of enlightenment A comparative study of French and English rhetoric theory in the eighteenth century (Graz version), XIII^{ème} Congrès International des Lumières, 招待発表、Graz (Austria) », 2011年7月28日。

[図書] (計 11 件)

- ① Motoichi TERADA, Le triptyque japonais de Jacques Proust, (*Diderot, l' Encyclopédie & autres études. Sillages de Jacques Proust*, Textes réunis par MARIE LECA-TSIOMIS avec la collaboration d' Alain Sandrier, CENTRE INTERNATIONAL D' ÉTUDE DU XVIII^{ème} SIÈCLE FERNEY-VOLTAIRE, 2010, 212p.) , pp. 191-202.
- ② 鷺見 洋一, 「百科全書」と世界図絵、岩波書店、2009年11月、298 p. +19 p.

- ③ Sakurako INOUE, Un dialogue entre Saint-Lambert et Diderot—étude génétique des Saisons—, *Comment naît une œuvre littéraire ? Brouillons, contextes culturels, évolutions thématiques*, Honoré Champion, 2011, pp. 55-69.

6. 研究組織

(1) 研究代表者

鷺見 洋一 (SUMI Yoichi)
中部大学・人文学部・教授
研究者番号：20051675

(2) 研究分担者

小澤 慎治 (OZAWA SHINJI)
愛知工科大学・工学部・教授
研究者番号：70051761

寺田 元一 (TERADA MOTOICHI)
名古屋市立大学・人間文化研究所・教授
研究者番号：90188681

逸見 龍生 (HENMI TATSUO)
新潟大学・人文社会・教育科学系・准教授
研究者番号：60251782

小関 武史 (KOSEKI TAKESHI)
一橋大学・法学研究科・准教授
研究者番号：70313450

玉田 敦子 (TAMADA ATSUKO)
中部大学・人文学部・講師
研究者番号：00434580

徳永 聡子 (TOKUNAGA SATOKO)
慶應義塾大学・文学部・助教
研究者番号：60453536

井上 櫻子 (INOUE SAKURAKO)
慶應義塾大学・文学部・助教
研究者番号：10422908